

集し尙浦園より歸來の木村  
も參加し重要會議を開けり

**△日支提携** だ。さういふ周知のと被拂ひな。

こゝも、其れは言交上のごことして終末を告ぐるもので運

思はるゝ其の爲め、此は無から入つたに同國ならやさいかに

△及び近衛の一師帥機軸其手榴弾等互に固無事とらゆる歴然たるの武器を用ひ戦術二

△及び近衛の一師帥機軸其手榴弾等互に固無事とらゆる歴然たるの武器を用ひ戦術二

一戸部卿監の下に電報

あつた。即ち十月一日より六日迄

の時分まで未曾有の形勢の中

[illegible]

大内閣に参預開業会社は、今  
 上りし東洋興業株式會社は、  
 於ける會社の所有權事務  
 出探出探の地方官に、  
 本國に於ては先づ牛  
 牛牛肉の輸入に  
 牛牛肉の輸入に  
 牛牛肉の輸入に

連船船事務長 十月九

するは、  
 朝鮮に於ても、  
 する者也。  
 既に、  
 二、  
 三、  
 四、  
 五、  
 六、  
 七、  
 八、  
 九、  
 十、  
 十一、  
 十二、  
 十三、  
 十四、  
 十五、  
 十六、  
 十七、  
 十八、  
 十九、  
 二十、  
 二十一、  
 二十二、  
 二十三、  
 二十四、  
 二十五、  
 二十六、  
 二十七、  
 二十八、  
 二十九、  
 三十、  
 三十一、  
 三十二、  
 三十三、  
 三十四、  
 三十五、  
 三十六、  
 三十七、  
 三十八、  
 三十九、  
 四十、  
 四十一、  
 四十二、  
 四十三、  
 四十四、  
 四十五、  
 四十六、  
 四十七、  
 四十八、  
 四十九、  
 五十、  
 五十一、  
 五十二、  
 五十三、  
 五十四、  
 五十五、  
 五十六、  
 五十七、  
 五十八、  
 五十九、  
 六十、  
 六十一、  
 六十二、  
 六十三、  
 六十四、  
 六十五、  
 六十六、  
 六十七、  
 六十八、  
 六十九、  
 七十、  
 七十一、  
 七十二、  
 七十三、  
 七十四、  
 七十五、  
 七十六、  
 七十七、  
 七十八、  
 七十九、  
 八十、  
 八十一、  
 八十二、  
 八十三、  
 八十四、  
 八十五、  
 八十六、  
 八十七、  
 八十八、  
 八十九、  
 九十、  
 九十一、  
 九十二、  
 九十三、  
 九十四、  
 九十五、  
 九十六、  
 九十七、  
 九十八、  
 九十九、  
 一百、  
 一百一、  
 一百二、  
 一百三、  
 一百四、  
 一百五、  
 一百六、  
 一百七、  
 一百八、  
 一百九、  
 二百、  
 二百一、  
 二百二、  
 二百三、  
 二百四、  
 二百五、  
 二百六、  
 二百七、  
 二百八、  
 二百九、  
 三百、  
 三百一、  
 三百二、  
 三百三、  
 三百四、  
 三百五、  
 三百六、  
 三百七、  
 三百八、  
 三百九、  
 四百、  
 四百一、  
 四百二、  
 四百三、  
 四百四、  
 四百五、  
 四百六、  
 四百七、  
 四百八、  
 四百九、  
 五百、  
 五百一、  
 五百二、  
 五百三、  
 五百四、  
 五百五、  
 五百六、  
 五百七、  
 五百八、  
 五百九、  
 六百、  
 六百一、  
 六百二、  
 六百三、  
 六百四、  
 六百五、  
 六百六、  
 六百七、  
 六百八、  
 六百九、  
 七百、  
 七百一、  
 七百二、  
 七百三、  
 七百四、  
 七百五、  
 七百六、  
 七百七、  
 七百八、  
 七百九、  
 八百、  
 八百一、  
 八百二、  
 八百三、  
 八百四、  
 八百五、  
 八百六、  
 八百七、  
 八百八、  
 八百九、  
 九百、  
 九百一、  
 九百二、  
 九百三、  
 九百四、  
 九百五、  
 九百六、  
 九百七、  
 九百八、  
 九百九、  
 一千、  
 一千一、  
 一千二、  
 一千三、  
 一千四、  
 一千五、  
 一千六、  
 一千七、  
 一千八、  
 一千九、  
 二千、  
 二千一、  
 二千二、  
 二千三、  
 二千四、  
 二千五、  
 二千六、  
 二千七、  
 二千八、  
 二千九、  
 三千、  
 三千一、  
 三千二、  
 三千三、  
 三千四、  
 三千五、  
 三千六、  
 三千七、  
 三千八、  
 三千九、  
 四千、  
 四千一、  
 四千二、  
 四千三、  
 四千四、  
 四千五、  
 四千六、  
 四千七、  
 四千八、  
 四千九、  
 五千、  
 五千一、  
 五千二、  
 五千三、  
 五千四、  
 五千五、  
 五千六、  
 五千七、  
 五千八、  
 五千九、  
 六千、  
 六千一、  
 六千二、  
 六千三、  
 六千四、  
 六千五、  
 六千六、  
 六千七、  
 六千八、  
 六千九、  
 七千、  
 七千一、  
 七千二、  
 七千三、  
 七千四、  
 七千五、  
 七千六、  
 七千七、  
 七千八、  
 七千九、  
 八千、  
 八千一、  
 八千二、  
 八千三、  
 八千四、  
 八千五、  
 八千六、  
 八千七、  
 八千八、  
 八千九、  
 九千、  
 九千一、  
 九千二、  
 九千三、  
 九千四、  
 九千五、  
 九千六、  
 九千七、  
 九千八、  
 九千九、  
 一万、  
 一万一、  
 一万二、  
 一万三、  
 一万四、  
 一万五、  
 一万六、  
 一万七、  
 一万八、  
 一万九、  
 二万、  
 二万一、  
 二万二、  
 二万三、  
 二万四、  
 二万五、  
 二万六、  
 二万七、  
 二万八、  
 二万九、  
 三万、  
 三万一、  
 三万二、  
 三万三、  
 三万四、  
 三万五、  
 三万六、  
 三万七、  
 三万八、  
 三万九、  
 四万、  
 四万一、  
 四万二、  
 四万三、  
 四万四、  
 四万五、  
 四万六、  
 四万七、  
 四万八、  
 四万九、  
 五万、  
 五万一、  
 五万二、  
 五万三、  
 五万四、  
 五万五、  
 五万六、  
 五万七、  
 五万八、  
 五万九、  
 六万、  
 六万一、  
 六万二、  
 六万三、  
 六万四、  
 六万五、  
 六万六、  
 六万七、  
 六万八、  
 六万九、  
 七万、  
 七万一、  
 七万二、  
 七万三、  
 七万四、  
 七万五、  
 七万六、  
 七万七、  
 七万八、  
 七万九、  
 八万、  
 八万一、  
 八万二、  
 八万三、  
 八万四、  
 八万五、  
 八万六、  
 八万七、  
 八万八、  
 八万九、  
 九万、  
 九万一、  
 九万二、  
 九万三、  
 九万四、  
 九万五、  
 九万六、  
 九万七、  
 九万八、  
 九万九、  
 十万、  
 十一万、  
 十二万、  
 十三万、  
 十四万、  
 十五万、  
 十六万、  
 十七万、  
 十八万、  
 十九万、  
 二十万、  
 二十一万、  
 二十二万、  
 二十三万、  
 二十四万、  
 二十五万、  
 二十六万、  
 二十七万、  
 二十八万、  
 二十九万、  
 三十万、  
 三十一万、  
 三十二万、  
 三十三万、  
 三十四万、  
 三十五万、  
 三十六万、  
 三十七万、  
 三十八万、  
 三十九万、  
 四十万、  
 四十一万、  
 四十二万、  
 四十三万、  
 四十四万、  
 四十五万、  
 四十六万、  
 四十七万、  
 四十八万、  
 四十九万、  
 五十万、  
 五十一万、  
 五十二万、  
 五十三万、  
 五十四万、  
 五十五万、  
 五十六万、  
 五十七万、  
 五十八万、  
 五十九万、  
 六十万、  
 六十一万、  
 六十二万、  
 六十三万、  
 六十四万、  
 六十五万、  
 六十六万、  
 六十七万、  
 六十八万、  
 六十九万、  
 七十万、  
 七十一万、  
 七十二万、  
 七十三万、  
 七十四万、  
 七十五万、  
 七十六万、  
 七十七万、  
 七十八万、  
 七十九万、  
 八十万、  
 八十一万

販賣  
地商店  
三〇八番  
（三）  
三番  
五番  
京

大正七年七月一日改正現行

謹啓先代有造在世中は一方ならぬ御引立に預り厚く御禮申上候今般亡父の名義を襲ぎ一層誠實勉勵可仕候間何卒先代同様の御引立を蒙り度奉懇願候石御披露旁々御願申上候  
大正七年十月

朝鮮木浦府本町三丁目一番地

穰改め 福田有造

營業所 木浦府海岸通一ノ九

●朝鮮土産新菓賣出し●

珍菓 金剛團子

電話 二七七 四七五 番 京城本町 龜屋

K.D.K.

川北馬子一  
五馬力二臺  
十馬力二臺  
十五馬力二臺  
二十馬力二臺  
特製精米機一臺

以上主内地出御日本に到るの管  
川北電氣工業株式會社  
東京市明治町二丁目  
製造品販賣會社事務所

金剛立明道 十八年  
音器 御商  
金剛製作御所  
喜多金光堂  
電一〇一五・振替京城七八二

淋病 藥 淋病 淋病

GONOSALVIN

ンビルサノゴ

價格低廉

白檀油代用藥

効果的確にして  
消化器障礙なく  
純内國產なれば  
價格從て低廉

大坂市市中區町元等  
發賣元三友製藥合名會社  
支店 大田區長兵衛  
支店 西新區南  
支店 見本橋に限らず通堂

平壤京谷商店製  
耐火煉瓦販賣  
京城古市町 苦米地商店  
電話九四三・〇八番(三)  
振替九四三番







其の滿洲に波及する  
も中村都督の謹厚實直なる極  
翁任して上下の言を厚く且

其位置に動搖を

此間のストライキ

此間のストライキ  
忘る者の處分か

京駐米國公使は夫人同伴にて、滿蒙及び朝鮮各地を跋涉し先頃

りさへるが此程同公使は奉天に來り何事が右の喇嘛僧と密謀すべし傳ふに就いて或者は米國が奉天に極東情報局を設けずし準備に非やとの略高く其場合は滿蒙兩洲を經て滿洲に向ふ米國情報局長が該事務の最高權を握るならんとの説盛ん也(天)

需用の激増は如何なる難鐵礦小敷を除くの外多くは支那産  
も開採せねば已まぬ云々樹を使用して居る今日の场合下

示して来た然るに支那政府は復讐政策の解決を復活せる爲に提出防止を爲すべく已に各省で移譲した東三省の如き支那の諸省と共に各該省の行政の秩序を維持し、外人の絶對關係に居る可出願者に限り許可與へるにまつた而も北京政府の管轄下に日新に社會を設立するこ

新炭暴騰の結果、大に民の如き甚だ苦痛を感じつゝ、あり怒るに未だ

が調整するを聞かず之れ甚だ遺憾の極み云々べし奉天附近に於てこそ樹林なし雞も東方に向へば廣漠なる森林依然として存し聞かば此處森林の價值は甚だ廉にして支那人間は持しゝの承認を得て年々少量の薪炭を同様に給與の約束を以て年々森林を伐採し強

ス  
腹  
非  
用  
可  
喜  
多  
式  
ネ  
オ  
チ  
ア  
テ  
ル

一を出品し之が實驗説明を加ふ  
出品申込を爲したるを以て直  
に本會は之れが出品を許す會  
中、之れが實驗を爲すことせらる  
定めのし觀察を留むること等か  
ざるべし

◆新聞閱覽所及休息所 鈴木留  
大館縣紳士地及日朝鮮日報社に  
の一新聞閱覽の爲めし休息設  
地の新聞閱覽を爲めしむべし  
に起しせるを以て不自落成

◆範を示し奢侈を戒む◆

[illegible]

理髮賃の關係から

**結髪者が殖た**  
面白い社會現象  
北山郡北嶺に於ては最近諸物  
の値上り甚しく、理髮屋の値上りを  
計りて來る顧客大に減少し、理髮業  
者生活難の聲を聞くに至れり。  
其因由に就いて當局の調査

閑業しながら風月  
に吟嘯し悠々自適

大正天皇に西遊なく二回允進登喜し  
 何れも奏快大臣官職轉たす事は  
 申すまでもない其の内では  
 選に賜つた一句は「秋晴れや  
 石船の初帆便」三云ふのでこれ  
 一番の傑作とあり大抵

東洋軒 雷坊  
東洋軒 小雷雲

少武少武少年武士道  
外遊三桃升軒雲城  
水府發公一刺入定石野華城  
大木入明一日居住  
高夜間三三七黃金館  
現作品三十三卷中大興行  
瀧夜叉姫と將軍太郎  
男勝の或人から出現の「猿橋傳代」  
九十九巻全四巻  
輪廻の絆りし女々々全四巻  
北條時宗の南無の御座に於て隠れたる  
其他珍奇、滑稽、數種

大正館

人悲劇 續金色夜叉 全六卷

浪壇大名入  
一日目大入

五卷

[illegible][illegible]



商況

東京株式市場

東京米市特電

兵庫米市特電

大阪株式市場

大阪米市特電

下關米市特電

大阪米市特電

大阪米市特電

大阪米市特電

大阪米市特電

大阪米市特電

大阪米市特電

正米小細まる

下關米市

仁川米市

各地米市

各地米市

各地米市

各地米市

各地米市

各地米市

各地米市

各地米市

各地米市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

生魚市

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

毛谷村廿六番角力

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

金で買はれ

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子

米子み子







統領ウヰルソンの平和提議及び撤兵  
諸す撤兵協定の爲め双方交渉委員設定  
統領に望む （東京支局至急電報）

獨占領地撤退準備  
獨逸は奥匈國の同意を得占領地撤退準備中  
（東京支局通信）

◆芬蘭國王選舉

◆獨反對保證要求か  
 本報蘭會獨逸皇族フリードリッヒ、カール親王を芬蘭國王に選舉したり國に共和黨員は當日投票せず(ストツカホルム電報)

ちが十日のタイムス紙は關連の斯くの如き要求を以て許す可  
 關連なりニ論述せりニ(東京通信)

[illegible]

て競争に緊要ならざる製造品の追加節約を公表し十一月二十六箇月間電気、炭素、石油、暖爐、裁縫機械の製造は現在五割減を示せり(朝日新聞電報)

◆全露政府移轉

を救ふし人民の困苦を救ふ事(三)各省督撫に命じ十匪を全(全)る事(四)大局稍定まるを俟ち教育實業の整頓を計る事にあり

後藤院は服作森氏に對し利平は我輩を惡まれど當分局部の處理を爲  
 し臨時の變態は正式に附成を俟たざる可らず今遽に停戦令  
 を發する時は却て時局を紛糾するの慮ありと云ふべし  
 (べたり北滿特電)

**◆國分司法部長官**

三仙を贈られたり二仙を収電  
に於ける對等貿易而要輸  
國分司法部長官は十三日長春に  
況を見るに輸出通計百四  
千六百七十二圓、再輸出  
の十四日早午前倉庫前二句へ  
三十八圓を示し

[illegible]

送の打撃を受けて、出荷困難なものは、飼料内に於ける消費額増加のみに及び、一層昂騰の氣勢を示せるもの、移出の増加少きも、肥類及びを以て當局は一般消費者の便を圖る爲めに生産額の増加に伴ひ大

る結果前年同期に比し木炭は四百九十八噸新は百四十四噸の出荷増加を示せり要するに本月中の賃物して大豆糖其人部を占たり

送は特別輸送の影響を受け米穀  
其他食料品及び燃料の類を除く外  
可れも前年度同様に比し著し  
十月下旬の外國貿易左の如し

輸出品買	五七、八〇、〇〇〇
輸出品賣	一八、二二〇、〇〇〇
金出超過	一八六、八九〇、〇〇〇
前年度に比し輸出は	増加五分一減
輸入及び輸移の差に於て	増加三分一減
繰及ぼ給附料等の純額が多きに	減少七分九厘
加したるに過ぎざるも總収入に	減少七分九厘
よむ見る時は総數に於て僅に五	十六百七十一圓を前年同月より増
減退を示せるも一方鐵道運輸收入	を増進せしめたるも總収入に減少

輸入は三分七厘の減少、鉛鐵礦  
類等に於て此が増加するも米、硫

**生産及消費額**

大正六年に於ける金肥の生産総額は千五百五十萬貫、此の價額約百五十四萬圓にして其の大部分は有機質を含有し、肥料として利用されるものが多い。

種別	数量	金額
輸入	一八〇〇〇	二五
輸出	一八〇〇〇	二五
国内消費	一三〇〇〇	一七五
貯蔵	九四〇	一二・五
合計	一三〇〇〇	一九七・五

以上が、大正六年の金肥の生産及び消費の概況である。この年、日本の金肥生産は、大正五年に比して、増加したと見られる。これは、主に有機質肥料の生産が増加したためであると考えられる。

るは、**肥類**にして六十六萬圓に及び米糠の三十六萬圓油類の十八萬圓に及ぶ。

移出入金貨

○砂糖益々好調

萬箇圓合價料の十萬圓骨粉額の七  
萬圓之に次、今日の生産額を大十  
四年に比較すれば、四萬圓弱に減額  
に於て四五十萬圓價額に於て五  
十六萬圓の増徴を示し就中米糠は  
限十五、三十錢同、二、限十五

十七萬圓、油糟類廿八萬圓、調査肥料  
は十萬圓を増加せり次に

**●京城地方費賦況**

大正六年の消費税額は約千四百十萬代此價格六十六萬圓に達し油類の三千萬圓を最高とし米穀の二十一萬圓以下に次ぎ魚肥鹽の五萬圓以下に及ばない。

本郡地方費課金收入状況をくじ地母市役所中區の増加は、戸

けり之を大正四年の消費額と對比  
 するに總額に於て八百萬圓を増加  
 せしむるに對する收入は九萬圓

七、**消費額の増加**よりも**貯蓄大なる**のを見る可く就中**消費額の**大なるものは概して**數位に於て二百六十**に**十二萬**に概して**於て十九萬**を附加せり更に

千八百七十二圖にして**收入大なる**二百六十五圖此の**收入大なる**の七分三厘を示し今各社別に**收入大なる**をば七十七の如し地稅附加稅百七十七圖の如し

▲肥料貿易の大勢  
見るに大正六年の全肥料移出總額  
に六十七億の收入あり收入未済四  
割にして此の收入半合六割四厘九厘  
▲市街地附加税 五十二百七十七圓  
の測定済額に對し五千二百七十一圓

[illegible]

◆安全なる平和は正義

の**上に建設**さるる  
米國々務卿演説の要旨  
蘭卿ランシング氏演説の要旨  
行く向後世界の戦争を根絶せんぜ  
と信す誠恐然るも厭離なる止落が

は、普救西國主義打破の後謀和條  
約を締結する責任者は階級なる正  
る慈悲も亦基督教のなり今や納

茲に分益を其の臣民の動静させ  
ル可ラン。諸國の大綱は凡そ  
大罪惡の發頭人を亡  
すべし。此の大綱は諸和議條成立に  
與る指針たるべし。中歐の人

類の爲に犯したる  
可らずされど米人  
後、中國君主に在へたる人

民を支配しつゝある  
野獸が未だ横暴を逞  
に對し、假借無き憎惡の念を愾く  
らす吾人は罪人にして羈縛の人民  
歟と主王無き者、主人を尊ぶ者

[illegible][illegible][illegible]

一金五百圓金受償廣告  
 被保險人 吉村藏一  
 有者日清生命保險株式會社(保險契約中の満期回期に候に就き前書金銀三千兩代理店總岡一氏を經て正に受領候也)  
 大正七年十月 廣南三浦 吉村遺族

**株式**  
**大問題ノ解決**  
 ◇御遊金を如何に有利に運用すべきか  
 ◇御所有の株式を如何に二重に利益を得る策  
 ◇小額の資金にても安全確實に利益を得る株式新法  
 ◇御聚會になれば無料同答  
 東京市日本橋區南馬場町四十八番地  
 朝倉商店調査部  
 電話 日本橋區南馬場町四十八番地  
 電話 日本橋區南馬場町四十八番地  
 電話 日本橋區南馬場町四十八番地  
 電話 日本橋區南馬場町四十八番地

**監督及有給社員招聘**  
 日鮮人男女ヲ問ハズ月收五拾圓以上確實希望者に至急履歷書携帶來談又は郵送送付可也  
 東京市吉野町一丁目十八番地  
 日本勸業信託株式會社出張所

**男薄記係養成**  
 女薄記係養成  
 其職工商會銀行  
 本會四月卒業◎大坂天神橋筋西丁百八十九番地  
 電話 日本橋區南馬場町四十八番地

**カーバイド**  
 新荷 到着  
 印現特  
 盛格値段を以て販賣可仕候間粉々御用命願上候  
 京城南大門通五丁目八番地  
**洞木村商會**  
 電話長一三三四番



於福岡京都市大阪各大學藥局醫藥用  
 トシテ連續御採用  
 本品ハ一滴ノ混和物ナキ純長藥比  
 ノ生葡萄酒ナレバ補血強壯劑ニシ  
 テ日常缺クベカラザル飲料ナリ  
 大坂西小南門外  
 元寶商店  
 電話 日本橋區南馬場町四十八番地

**蒲團綿大賣出し**  
 蒲團綿朝一、朝二、朝三、松印、竹印、梅印、天印、地印、人印、番外  
**中人綿 小袖綿**  
 右大勉強仕候ニ付多少ニ不拘御用命相願候  
 京城府青葉町(電話)一六五番  
**朝鮮製綿株式會社**  
 雙影を認むることを  
 認印シ方其他偽造に出でたる  
 朝鮮製綿株式會社







